



校長だより 7号



呉市立両城小学校

児童数124名

〈学校教育目標〉 心豊かに 自立する

令和5年6月29日(木)

文責 堀田 由美

6年 中学生による防災授業



6月14日(水)には、両城中学校の生徒会の相澤くん、松本くん、井上くんによる防災授業がありました。めあては「自分自身・家族・大切な人の命を津波から守るために自分ができることを考える」です。授業は地震・津波を想定してのワークショップで、今まで子供たちがあまり経験したことのない学習方法でしたので集中し、グループで協力して行動決定していきました。

地震・津波等、自然災害は本当にいつ起こるか分かりません。このように「実際に起こったらどのように行動するか」をシミュレーションしていくことは大切です。家庭でも折に触れ話してみてください。

～授業後の振り返り～

津波から自分の命を守るために家族と話し合ったりして自分で正しい判断をすることが大切ということが分かりました。地しんのときは、地しんが終わった後の津波のひなんがいることが分かりました。

日ごろからひなん訓練に真んんに取り組み、もしも災害が起きたときに、れいせいに正しい判断をして、ひなん場所ににげられるようにしておくことが大切だと思いました。

自分の命は自分で守るということを心がけ、自分や自分の大切な人を守るようになりたいです。

今日の学習で、津波のおそろしさや自分がとるべき行動についてくわしく学べました。

これから家族とひなん場所のことについて話し合っ、自分がどう行動すればよいかをしっかりと考えたいと思います。今日の学習は、とても役に立ちました。

油断したりあわてたりせずによりよく考えて正しい判断をすることが自分や家族、大切な人を災害から守る上で1番大事なんだと分かりました。これから防災について取り組むときはそういうことを考えて取り組むようにします。

1時間しっかり考え、自分たちの考えを発表した6年生です。

授業後の振り返りは両城中学校区の防災の取組として両城中学校に掲示されます。



水泳学習が始まりました



6月19日には、6年生がプール掃除をしました。学校のために一生懸命掃除する6年生のおかげで、プールはあっという間にきれいになりました。先生たちも一緒にシャワー場やトイレをきれいにし、いつでも使える状態になりました。6月28日からは水泳学習が始まっています。数少ない水泳学習となりますが、熱中症対策を講じて行い、昨年度より泳力が付くよう学習を進めていきます。1学期水泳学習最後の日には、5・6年生が「ういてまて」の着衣泳を行います。また、夏休みには、水泳チャレンジを行う予定です。

6年 租税教室

今年度も、呉法人会の伊原直昭さんを講師にお迎えし租税教室を行いました。毎年、6年生は呉法人会の方から「税」について学びます。いろいろな国の税や、税の種類、税金が見えないところで自分たちの生活を支えていること、税がなかったらどうなるか等、DVDを交えながら分かりやすく教えていただきました。



不審者対応避難訓練

6月23日には不審者対応避難訓練を行いました。これは、子供たちだけでなく教職員の訓練でもあります。不審者対応について重要なことは「校舎内に入れない」ということです。

今回の避難訓練では掃除時間に不審者が侵入したときを想定し、その対応について訓練を行いました。実際に不審者が集中下足に侵入すると、子供たちは急いで教室に逃げていきましたが、「不審者がいる」という言葉を聞いて実際に見に行こうとする様子が見られたり、放送が講堂やトイレには聞こえなかったりする状況もあり、改善の必要がありました。

登下校でも不審者に遭遇する危険があります。訓練後の話では、再度「いかのおすし」についても確認をしました。

